

ますますお達者です・敬老会

9月1日(日)、「第43回鶴田町敬老会」が鶴遊館で開催され、町内のお年寄りや来賓など400人が出席して式典とアトラクションで長寿を祝いました。

はじめに富士見小学校(工藤志津子校長)の児童による獅子舞が披露され、続いて中野町長から「ますます健康で長生きして、全員100歳のゴールドメダルを目指してください」とあいさつがありました。その後、当町の女性最高齢長寿者 三浦富みさん(102歳・大性)、男性最高齢長寿者坂本定吉さん(100歳・廻堰)、最高齢長寿夫婦1組、80歳長寿者153人に町から顕彰状が贈られました。

また、今年100歳を迎えた3人の方に国から百歳祝状と県知事顕彰状、88歳に到達された夫婦4組に県知事顕彰状が贈呈、伝達されました。



△富士見小学校獅子舞



△参加された方みなさんはお喜びにあふれていました。



五所川原保健所より町へ自殺予防のメッセージが手渡される

10/10木村隆藏さんに100歳達成のゴールドメダルが授与される

9/29誕生証書交付式



あなたの地区の楽しい催しや出来事などを役場総務課まちづくり班までどしどしお知らせください。(☎22-2111 内線263)

平和の光が輝く

10月3日(土)、「十五夜」の晩に、町内某所でツル多はげます会(三上孝夫会長)秋の例会「中秋の有多毛」が開催されました。

有多毛では、3人の会員の頭を月に見立て誰の頭かを当てる「名月当て大会」や「吸盤綱引きトーナメント大会」が行われました。

当日の夜空には仲秋の名月が輝き、場内には平和を呼ぶたぐさんの明月が輝いていました。



△恒例の名月当てクイズ。



△吸盤綱引き北海道VS鶴田。今回は、北海道が勝利を飾る。



△吸盤綱引きトーナメントで優勝した工藤幸三さん(野辺地町)

かわいい指導員が秋の交通安全運動

9月21日（月）～30日（水）まで、鶴田町内各所で秋の交通安全運動が行われ、早めのライト点灯などドライバーに交通安全を呼び掛けました。

9月29日（火）、ききょう児童館の園児たちと母親クラブの皆さんが役場を訪れ、役場職員に手づくりマスコットを配布して、交通安全の呼び掛けを行いました。

園児たちは、役場庁内を巡回してマスコットを職員に手渡しては「職員の皆さん、安全運転お願いします」と呼び掛けていました。

かわいい交通安全の指導員たちに思わず職員もほころび、心温まる交通安全運動になりました。



マスコットを渡す園児たち



△ききょう児童館の園児と母親クラブの皆さん。



①「あやとり」②「割りばし鉄砲」③「むがしこ」④「ビダ」

昔の遊びっておもしろい・鶴田小

9月26日（土）、鶴田小学校（古川家光校長）で「第18回三世代ふれあい祭り」が開催されました。

まつりでは、今回で最後となる6年生と新しく結成された5年生による「よさこいソーラン」が体育館で披露され、各教室では「お手玉」「ズグリ」「ビダ」「あやとり」など、昔から津軽地方に伝わる遊びを中心に、町内のお年寄りの方や地域の方が子どもたちに教えて、お父さんやお母さんといっしょになって遊んでいました。

児童たちは思い思いの教室へ行き、おじいちゃんおばあちゃんから教えてもらっては夢中になって遊び、三世代でかけがえのないひと時を過ごしていました。

苦楽をともに50年・金婚式

10月9日（金）、鶴田町国際交流会館で今年度ご結婚されてから50年を迎えるご夫婦36組が出席して、「平成21年度（第33回）金婚式」が執り行われました。

中野町長からは、「厳しい社会の荒波を乗り越えて、今日を迎えたお二人の人生はまことにすばらしく、まさに『夫婦は天地の如し』のとおりでございます」とあいさつがあり、出席された全てのご夫婦に顕彰状と記念品が贈られ、最後に佐々木稔雄さん、準さんご夫妻（沖在住）が顕彰者を代表して謝辞を述べ、今年度の金婚式が締めくくられました。

式終了後の祝賀会では、ご夫婦で五ツ太鼓や津軽民謡などを楽しまれ、結婚50年の幸せをともに分かちあいました。皆さま末永くお幸せに。



△50年の月日をともに歩まれたお二人。（ご夫婦の記念撮影）